

# 市長への手紙を実施しました

まちづくりへの意見やアイデアを直接市長に伝えることができる「市長への手紙」を実施しました。その中の一部の意見をお知らせします。

秘書広報課 ☎ 66-1145



## 道路の草を刈ってほしい

市道の草刈りは、昨年度まで年1回でしたが、今年度より年2回に増やしました。また、交通安全上支障のある箇所は、その都度、現業職員による除草を行っています。国県道も同様に、道路管理者である愛知県が年1回の草刈りを行い、要望箇所を随時で行っているとのことです。

また、地区ごとに道路愛護清掃活動があり、年に数回、道路の除草や清掃をしていただいています。このほか、「公共施設里親制度（アダプトプログラム）」を使った、ボランティアによる美化活動もあります。皆様にもこのような制度を利用いただき、市全体で景観の美化に取り組んでいけたらと思います。



## カフェやショッピングセンターを作ってほしい

店舗や商業施設の出店は、事業者自らが候補地の商圈を分析し、その可否を判断することとなります。したがって、市として直接できることは、消費者となる人口が増え、商売しやすい場所になるよう、市内経済の全体的な活性化を進めていくことです。本市が優れた商圈地となるよう、産業振興を推進し、活気ある魅力的なまちづくりに努めてまいります。



今回も多くの「市長への手紙」をいただき、ありがとうございました。いただいたお手紙から、皆さんの市政に対する思いを知ることができました。また、中には温かいメッセージや激励の言葉もあり、大変うれしく感じております。今後も引き続き、一人ひとりの声をしっかりとお聴きし、市民の皆さんと一緒に市政に取り組んでいく所存です。

本市は、令和6年4月1日に市制施行70周年を迎えます。70周年を市全体で祝いながら、70周年のテーマ「愛し愛され蒲郡」を通して、市民の皆さんが蒲郡を愛すると同時に、市民に限らず広く愛されるまちを目指してまいります。

蒲郡市長 鈴木 寿明

